

フェンス取替え用柱 施工説明書

- この度は、当社商品をご採用いただき誠にありがとうございます。商品を正しく安全に組立・施工していただくために、この施工説明書をよくお読みの上、作業を行ってください。また、フェンス本体の施工説明書も合わせて参照してください。
- 本説明書に示した注意事項は、商品の性能・機能および強度や安全性を確保する上での重要な内容です。施工にあたっては必ずお守りください。
- 施工は専門業者が行ってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。
- この説明書は施工後必ず施工主様へお渡しください。
- 商品保証・各種で注意・お手入れ方法につきましては、「総合カタログ」をご参照ください。

施工時の注意事項

施工にあたっては次の点をご確認ください。

- モルタル用に海砂を使用されますと、多量に塩分が含まれているため、アルミの腐食の原因になりますのでご使用を避けていただくか、十分水洗いしたものをご使用ください。
- モルタルやコンクリートの急結晶は腐食の発生や促進作用がありますのでその使用を避けていただくか、塩化カルシウムや塩素系の化合物・珪酸ナトリウム等の入っていないものをご使用ください。
- モルタルやコンクリートの抽出液は強アルカリ性で、しみやむら等の外観不良や腐食の原因になりますので、工事中に商品に付着しないようにご注意ください。
- 養生期間は十分（4日～1週間）にとり、養生期間中は重い物をのせたり、振動させたりしないように指示してください。

梱包明細

●表内の（ ）は個数を表しています。

- 施工前に、部材数量および部品数量を確認してください。また、品質に支障のある損傷が無いが確認してください。
- 説明書に記載している部材・部品（ビス含）以外は使用しないでください。

梱包名称	梱包内容 表内の（ ）は個数を表しています。
取替え柱 1型・4型	取替え柱 (1)・上部ブラケット (1)・スリーブ (2)・カバー (1) φ4×10 トラストッピン 3種 (5)・施工説明書 [ME-1646] (1)
取替え柱 2型	取替え柱 (1)・スリーブ (2)・カバー (1) φ4×10 トラストッピン 3種 (4)・施工説明書 [ME-1646] (1)
取替え柱 3型・8型	取替え柱 (1)・柱セット部品 (1)・上部ブラケット (1)・スリーブ (2) カバー (2)・φ4×10 トラストッピン 3種 (1) φ4×10 トラストッピン 1種 (4)・施工説明書 [ME-1646] (1)

適用フェンス

- 本商品を使用して、下記のフェンスを取付けることができます。

取替え柱 1型	アルクリーン 6A型・9型
取替え柱 2型	アルクリーン 3S型・7型
取替え柱 3型※1	モデノシリーズ 涼雅フェンス Nシリーズ ニューエクジフェンス Dシリーズ セレビューフェンス Nシリーズ
取替え柱 4型	アルクリーン 20型、デラネット
取替え柱 8型※1	エクジフェンス Rシリーズ セレビューフェンス R・RPシリーズ モデノフェンス Rシリーズ 涼雅フェンス Rシリーズ

※1：H10まで取付可能

基本寸法表

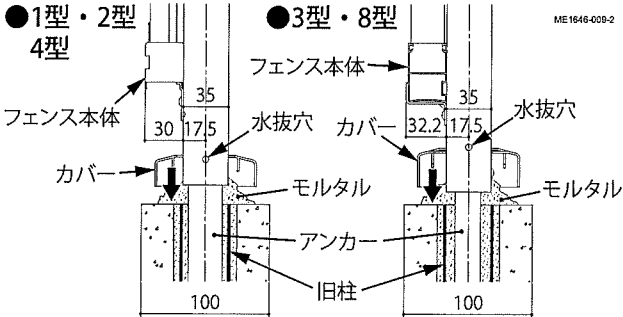
- フェンスの納まり図は、フェンス本体に付属の施工説明書を参照してください。
- 図中（ ）内寸法は、4型の場合を示しています。

1型・2型・4型	<p>●1型・4型</p>	●納まり図		<p>●施工可能条件</p> <p>柱寸法 1・2型:内径28mm×22mm角以上 4型 :内径23mm×23mm角以上</p> <p>必要深さ 1・2型:135mm以上 4型 :150mm以上</p>
	<p>●2型</p>			
3型・8型	<p>●3型</p>	●納まり図		<p>●施工可能条件</p> <p>柱寸法 内径22mm×22mm角以上</p> <p>必要深さ 140mm以上</p>
	<p>●8型</p>			

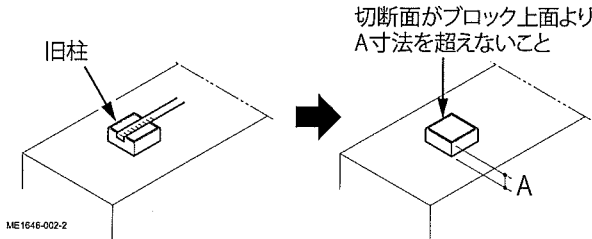
施工手順



100mm ブロックの場合、柱位置によってはフェンス本体が境界を越えることがありますので、事前に確認してください。



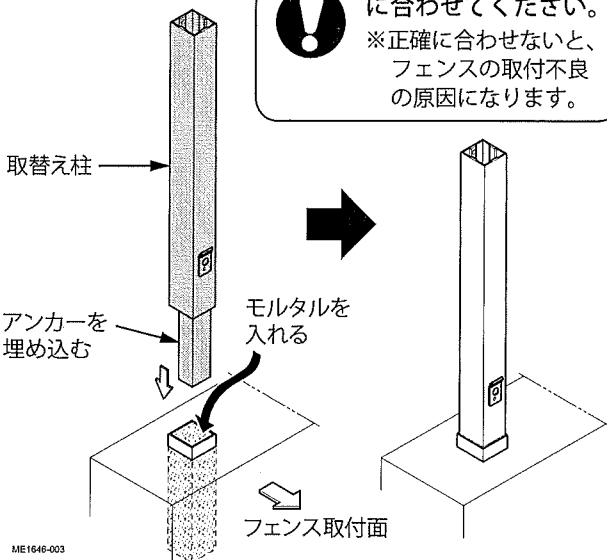
- ①旧柱の寸法を測り、P.1の「施工可能条件」を参照して、取替え柱のアンカーが入るか確認してください。
- ②ブロック上面よりAの位置で、旧柱を水平に切断してください。



柱の種類	A寸法
1型・2型・4型	15mm以下
3型・8型	10mm以下

- ③納まり図で取替え柱の向きを確認してください。
- ④切断した旧柱内にモルタルを入れ、取替え柱のアンカーを埋め込み、取替え柱を固定してください。

取替え柱の水平・垂直・通り位置レベルを正確に合わせてください。
※正確に合わせないと、フェンスの取付不良の原因になります。

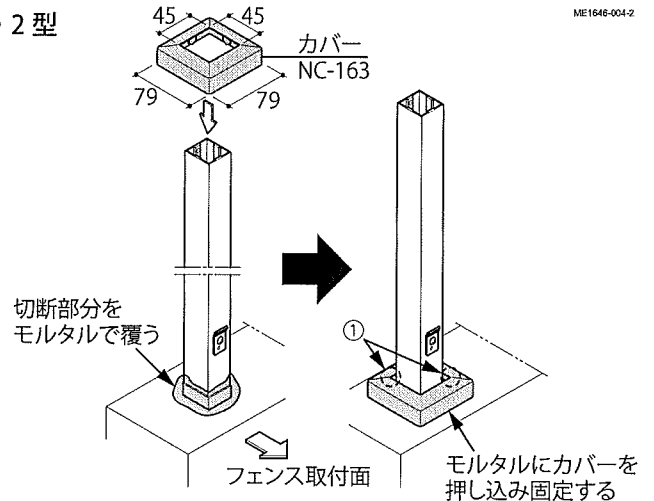


- ⑤旧柱の切断部分をモルタルで覆い、カバーを押し込み固定してください。

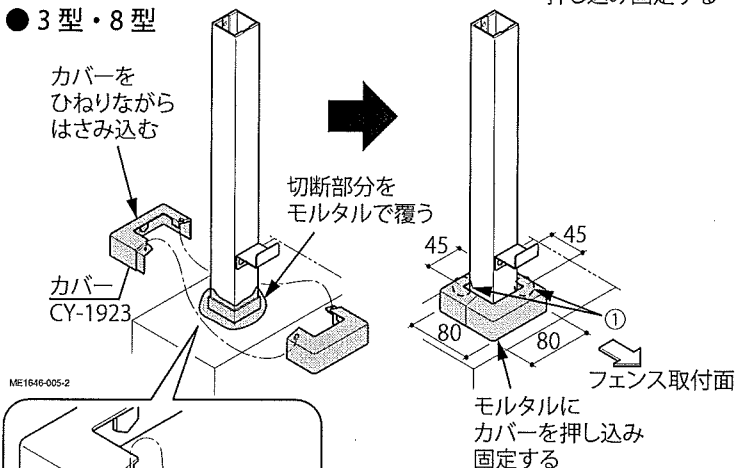


- はみ出たモルタルは仕上げてください。
- モルタルの特性上、施工後に収縮しへこみが生じることがありますが、使用上問題はありせん。(※下図①参照)

- 1型・2型・4型



- 3型・8型



3型の場合は、カバーの凸と凹が嵌合するように、ひねりながら組立ててください。

- ⑥柱が固定したらフェンスを取付けてください。



フェンスの取付けについては、フェンス本体に付属の施工説明書を参照してください。

■施工工事店様、販売店様へのお願い

- ビス・ボルト類が確実に締め付けられているか確認してください。また施工中の汚れは取り除いてください。
- 「取扱説明書」に基づき（同梱されているもののみ）商品の使用方法、保守点検方法およびメンテナンス方法を必ず施主様に説明してください。
- この施工説明書は、施工完了後施主様にお渡しください。

